

## Oral Health Management

2 units (selection) 1st-year(2nd semester), 2nd-year(2nd semester)

Fumiaki Kawano(Manager)・PROFESSOR / 口腔健康科学講座, COURSE OF ORAL SCIENCES, Mika Oishi・ASSOCIATE PROFESSOR / 口腔健康科学講座, COURSE OF ORAL SCIENCES

Chihiro Shinohara・ASSISTANT PROFESSOR / 口腔健康科学講座, COURSE OF ORAL SCIENCES

**Target)** 加齢による口腔機能の変化と口腔健康管理法を理解する。

**Outline)** 高齢者の口腔の機能的, 気質的变化について理解し, その評価法, 口腔健康管理法, 口腔ケア法を修得する。また, 加齢に伴う顎口腔の形態や機能の変化について, その要因と回復法, 治療法について理解する。

**Notice)** 特になし

**Schedule)**

1. 授業ガイダンス+加齢とは (担当者: 河野 文昭)
2. 加齢による口腔の機能的, 気質的变化 (担当者: 河野 文昭)
3. 口腔機能の評価法 (担当者: 河野 文昭)
4. 機能障害に対する治療・予防法 (担当者: 河野 文昭)
5. 機能障害に対する予防法 (担当者: 河野 文昭)
6. 口腔環境の加齢変化によるう蝕発症のメカニズム (担当者: 篠原 千尋)
7. 口腔環境の加齢変化による歯周病の発症メカニズム (担当者: 大石 美佳)
8. 高齢者の歯科治療上の注意点 (担当者: 大石 美佳)
9. 顎口腔の欠損による口腔機能の障害 (担当者: 篠原 千尋)
10. 顎口腔の欠損による口腔機能の評価 (担当者: 大石 美佳)
11. 顎義歯装着者の顎口腔系の健康維持と管理 (担当者: 河野 文昭)
12. 基礎疾患を有する高齢者の口腔の健康管理 (担当者: 大石 美佳)
13. 高齢者の歯科治療 (担当者: 篠原 千尋)
14. 在宅歯科診療の実際 (担当者: 篠原 千尋)
15. 在宅歯科診療の問題点 (担当者: 大石 美佳)

**Evaluation Criteria)** 口頭試験 50 点, 論述試験 50 点 合計が 60 点以上を合格とする。

**Re-evaluation)** 行う。

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217423>

**Contact)**

- ⇒ Kawano (+81-88-633-9180, fumiaki@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 金曜日の17:00~ 19:00)
- ⇒ Oishi (+81-88-633-9181, mi@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 金曜日の17:00~ 19:00)
- ⇒ Yamauchi . (Office Hour: 月曜日の17:00~ 19:00)
- ⇒ Shinohara (総合歯科診療部, +81-88-633-9181, chihiro@dent.dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 金曜日の17:00~ 19:00)

**Note)** 特になし。